

ふるさと大曲

題字 藤谷一男

令和2年8月発行 発行所：〒162-0054 東京都新宿区河田町6-6 教育情報プロジェクト気付 首都圏大曲会事務局
電話 03(3341)6339 FAX 03(6273)0081 eメール：info@e-prosjp.com http://www.supportlife.com

欽喜院聖天堂に彫刻され彩色も、鮮やかに復元された唐子たち



欽喜院聖天堂



右は、新型コロナ汚染防護のために、マスクをする少年像(和田堀公園)
上は、コロナに負けるなとばかりに咲いた見事なバラ(埼玉・三芳町)



まるびちゃん

ふるさとは豊穣の秋を迎える!

首都圏大曲会会報 第28号

都立上野恩賜公園、不忍池に広がる蓮の花。昨年九月三日、大仙市立大曲中学校の修学旅行団は、この野外ステーションで、校歌「よく生きよ 若人よ」と秋田県民歌を堂々と歌った



秋田県特別栽培農産物認証

うちしろきん
内城菌パワーで

こだわりの

有機米

『アキタコマチ』

安全・安心

食感が自慢です。

こだわりの

アキタコマチは

今年も肥沃な土地で

味も香りも

順調に育ちました。

*内城菌農法

画期的なパワーを発揮する内城菌は、従来厄介者として処理されてきた食物魚肉、野菜等から出る生ゴミを、有機肥料としてリサイクルします。これで土壌は生まれ変わり、植物は栄養分を吸収し易くなり、ここに有機肥料による「内城菌農法」が可能となります。生産者佐藤久男氏のこだわりは、この肥料を使って生産する安全・安心の有機米『アキタコマチ』です。

秋田の豊かな大地と水で育ったアキタコマチ・「美味しいわね」と、今井通子様と石川直美様の仲よし親子
(神奈川県横浜市港北区)

内城菌パワーの有機米
アキタコマチ
愛用者のお宅 訪問



こだわり米の
アキタコマチ・
「八月になって
も新米の味と香
りと、肥後ミッ
様
(千葉県八街市)



「こだわり米の**アキタコマチ**」 注文Fax番号: **0187-62-5614**

ご注文の方は、どうぞFaxでお申込みください。

特別栽培こだわり米	5 kg袋	10 kg袋	20 kg袋
①減農薬 化学肥料不使用 (内城菌有機肥料のみ散布土壌)	3,000円 (個)	5,000円 (個)	9,800円 (個)
送料ご負担分	1袋200円	1袋400円	1袋400円
②減農薬 化学肥料40%使用 (内城菌有機肥料+化学肥料散布土壌)	2,300円 (個)	3,800円 (個)	7,500円 (個)
送料ご負担分	1袋200円	1袋400円	1袋400円
ご注文合計数	(個)	(個)	(個)
品物+送料合計	円	円	円

ご住所⇒ 〒

お名前⇒

電 話⇒

◆販売量に限りがございます。売切れの節はご容赦願います。

○お問合せなどのご遠慮なく、お電話かFaxでお寄せください。

〒010-0103 秋田県大仙市高関上郷字高屋敷42 生産・販売者 佐藤 久男

電話0187-66-1702 Fax0187-62-5614

はなびアムと別館
で企画展を開催

◇期間・内容

○企画展「全国花火大会めぐりー北海道・東北編ー」

8月4日(火) から令和3年1月31日(日)

響屋大曲煙火が北海道・東北の花火大会を厳選。大仙市に居ながら各地の花火大会を観賞できる内容です。

○特別企画展「花火のまち大仙市内高校作品展」

8月4日(火) から10月11日(日)まで。

大仙市内の高校生が「花火」をテーマに、作品を制作。書道、絵画、写真で表現する斬新で自由な作品をご覧ください。

「だいせん日和」8月号から

◇時間

午前9時～午後4時(月曜日休館) 曜日が祝日の場合は休館です。

☆

首都圏大曲会のみな様も、もし期間中に帰郷されていたら、この企画展を覗いてみては如何ですか。

首都圏大曲会会報 『ふるさと大曲』 第28号 目次

老松博行大仙市長メッセージ

首都圏大曲会への期待ーふるさとの、温かく力強い応援団たれ！……………4

心は常にふるさとと共に 首都圏大曲会会長 大釜 茂璋……………5

第11回 東京で『大曲の花火』を観る会……………6
兼 みんなでカラオケを楽しむ会

ふるさとに寄せる熱い思い(首都圏大曲会幹事会三役会)……………8
大友律子・古宮 理絵・鈴木 繁・築地 良仁

第32回 首都圏大曲会総会・懇親会中止！……………10
「令和1年度収支報告」「令和2年度事業・予算案」……………11

ふるさと大曲の自慢 行って見たい店・購入したい品……………12
菓子司つじや・嶋田ハム……………12

大仙市で活躍する企業 酒王「秀よし」の鈴木酒造店……………14

◇ぶらり お住いの近所を訪ねて……………18
鈴木 繁さん 埼玉の小日光「妻沼聖天山歓喜院」……………18

第94回「大曲の花火」中止 9……………9
大曲出身の芸能人たち……………9
千葉とし子さん一家……………21

新型コロナウイルス……………21
大仙市の対策……………24
カメラ紀行(和田堀公園)……………25

ふるさとの話題……………25
首都圏大曲会は「ふるさと納税」に……………25
協力します……………26

思い出の中の景色……………26
懐かしい月岡劇場と大曲の原風景……………27
編集後記……………27

(写真・編集資料協力 大仙市、鈴木 繁、小川 康、齊藤 貞助)

地域の元気のお役立ち♪



株式会社 タカヤナギ

Tel. 0187-62-1234(代) <http://www.e-takayanagi.com>



首都圏大曲会への期待

ふるさとの、温かく力強い応援団たれ！

大仙市市長 老 松 博 行

首都圏大曲会のみな様には、ふるさと大仙の応援団として、日頃から大変温かい、物心両面にわたるご支援を頂いており心から感謝を申し上げます。

この度の新型コロナウイルス感染症拡大に際し、首都圏に暮らすみな様の不安は如何ばかりかと案じております。東京オリンピック・パラリンピックをはじめ、様々なイベントが中止・延期される中止を余儀なくされたと伺っております。

本来であれば、今年も総会に参加させていただき、みな様と語り合いたいと願っておりますが、お会いすることが叶わず、誠に残念に思っております。

新型コロナウイルスは、ふるさと大仙市においても深刻な影を落としております。市ではこの危機を乗り越えようと、市民のみな様の命を守ることを最優先にして、徹底した感染防止対策に取り組むと

ともに、地域の経済と産業を守るため、国や県の施策だけでなく、「市独自の緊急経済対策」を積極的に展開しているところであります。今後ともみな様のふるさとを守り、将来にしっかりと引き継いでいけるよう全力で取り組んでまいります。

☆

さて、日本全体が人口減少局面を迎える中、われわれ自治体は、これまで以上に地域活力の源泉となる産業の育成・振興をはじめ、都市としての魅力づくりやくらしを守る「安全安心なまちづくり」が求められております。

大仙市では、こうした課題を受け、地方創生や移住定住の推進、商工業の振興や企業誘致の強化を図ります。それとともに農林業や観光の振興、子育て支援などに積極的に取り組めます。そして関係人口の創出やシティプロモーション、ICTの推進など、新たな取り組みにもチャレンジしております。

こうした取り組みの中で、特にふるさと会のみな様には、ぜひともふるさと大仙市の「PR大使」になっていただき、それぞれお持ちの豊かな人脈とネットワークで、ふるさとの良さを自らの言葉で広くアピールして頂けたら、大変ありがたいと思っております。また、都市在住のみな様ならではの視点から、様々なご助言や情報提供を頂戴出来れば幸いに存じます。

首都圏ふるさと会のみな様の存在は、大仙市地元で暮らす私たちにとって誠に心強く、そのお力添えはふるさと大仙を元気にする重要な要素であります。

今後とも、私どもの背中を押してくださいる応援団として、温かく、力強いご支援とご協力をお願い申し上げます。

結びに当たり、首都圏大曲会の益々のご発展とご繁栄、会員のみな様方のご健勝・ご活躍を心から祈念申し上げます。挨拶いたします。



心は常にふるさとと共に

新しい時代の到来と私たちの大仙市

首都圏大曲会会長 大 釜 茂 璋

盛岡駅で東北新幹線から別れた秋田新幹線「こまち」は、右手車窓に片富士の岩手山を望みながら終点秋田を目指す。

車内の雰囲気が変わる。ふるさとに向かうという安らぎの気持ちこそそうさせるのか、言い知れずほっと心穏む空気が車中いっぱい広がる。

右に左に緑滴る奥羽山脈の山間を縫って、「こまち」は車体をきしませながら田沢湖駅に着く。車窓に映る生保内の町は、子どもの頃から見なれた、確かに秋田の景色だ。それは角館、羽後長野駅を通過すると、出羽丘陵がぐんと迫り、車窓一面が広大な田園風景に変わる。菩提寺多寶院の山門と大屋根が見える。子どもの頃、イナゴを捕ったりドジョウや雑魚を追って泥まみれになりながら動き回った懐かしい景色だ。

正面に、大曲のまちを優しく抱擁するかのようには、太平洋の山並みが見える。やがて、「こまち」は、大きく左にカーブを切って大曲駅構内へと入っていく。

車窓から見る街の景色は、子どもの頃、心躍らせて見た街のそれとは随分変わった。高い建物と言えは月岡劇場の

広告塔や消防署の火の見櫓程度のものであったが、それも汽車の中からは容易には確認できなかつた。今では、大曲厚生医療センターを初め各ホテルなど多くの高い建造物が車窓からも望まれ、名立たる「花火のまち」として、大曲の近代的な街並みを見ることができ

る。私が大学受験で上京した頃は、上野までは、夜汽車を使つて山形回り、何と十二、三時間もかかった。夕方の五時頃に大曲駅を発つと、上野駅には翌朝の六時台に、石炭の煤で顔を黒くし、疲れ切つて着いた。ふるさと大曲と東京、それは遙か山の彼方の、遠い、遠い地であった。

しかし今は新幹線が通り、東京は日帰り圏となった。高速道は整備され、首都圏は気軽なドライブ気分との距離だ。通信機能は発達し、電話やコンピュータ、インターネット、SNSに代表されるネット社会が取り巻く環境は、当時は考えられないことだった。

まして新型コロナウィルスが発生し、世界は「ウィズコロナ」の時代となった。私たちの社会は生活そのものも、環境に附合して大きく変わった。

た。最早、何もかも東京や首都圏に集中する時代ではない。今年、「ウィズコロナ」の落とし子のように急激に普及したオンラインによる様々なシステム、テレワークに代表される労働環境の変わり様は目を見張るものがある。

それはふるさと会の存在は言わずもがな、ふるさと会の活動方針や、それに期待される価値観までも変わらざるを得ない。ふるさととは遠くにおいて、ただ、思うものであつてはならない。現代におけるふるさと会は、それぞれ生活の場所は異なつてはいても、生まれ育つたふるさとの地に融け込み、地元の人々と喜怒哀楽を共にする境遇を可能とした。本来、「懐かしいふるさと」とは、時空を超えた、単に距離感覚にすぎない。

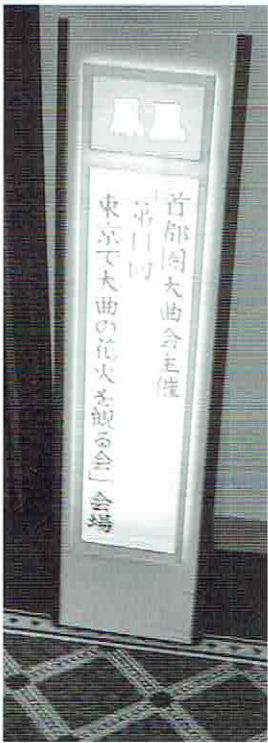
しかし現代のふるさと会に期待される行動は、各人の生活環境は違つていても、地元に住む人々と共に、ふるさとの地の進歩発展に寄与する行動をとることである。首都圏大曲会信条の一つである「ふるさと貢献」は、何かにつけてもふるさとを想い、ふるさとを愛する心を持つ人々の集団としての行動である。

東京で『大曲の花火』を観る会開く

みんなでカラオケを楽しむ会も

2月16日

全国から選り抜かれた花火師たちが、そのアイディアと技量を競う「全国花火競技大会（大曲の花火）」は第93回を迎え、昨年8月31日、大曲を流れる雄物川河畔の大曲花火公園で開催されました。今回の大会テーマは「平成凛々」。ふるさとの誇りであるこの花火大会を、大仙市首都圏ふるさと会のみならず、東京で観賞しようとするのが首都圏大曲会主催のこのイベント。今回で第11回を迎えました。



会場入り口の案内



DVDで第93回「大曲の花火」を観賞する参加者たち

首都圏大曲会の会員には、ふるさと大曲を離れて十数年、中には六、七十年、それ以上の経つ人もいます。しかし誰もが、ふるさとの山や川と同様に脳裏から離れない面影に「大曲の花火」があるのです。「ご出身は？」と聞かれて、「大曲、今は大仙市です」と応えると、十人中九人までが、「ああ、花火で有名な・・」と返って来た経験を持っています。

私たちは、世界に誇る一大イベントを持つふるさとに生まれ育つたことに誇りを持ち、感謝しなければなりません。

昨年で第93回となる「大曲の花火」ですが、東京で「大曲の花火」を観る会も、第11回の開催となりました。ふるさとの大イベントだけ



和気あいあいと幼馴染が揃って



各ふるさと会の皆さんも一緒に賑やかな会場

に、主催する首都圏大曲会のカラーを極力薄め、大仙市首都圏ふるさと会みんなのイベントにしたいと、他のふるさと会にも積極的に声をかけました。趣旨を理解され、都合で時間が取れなかった一ふる

さと会を除き、七ふるさと会からの参加があり、ふるさとを偲ぶ、大変賑やかな一大イベントとなりました。

これまででは首都圏大曲会単独の主催でした。しかし、首都圏大曲会活動の信条の一つである、ふるさと会の存在がふるさと貢献の趣旨からも、大仙市をアピールするという目的も含めて、大仙市首都圏ふるさと会共同の主催にしたらどうかという声もありました。そこでは、他のふるさと会の方がたとも一緒に検討してはどうかという声もあがっています。

大曲商工会議所

会頭 佐々木 繁治

〒014-0027 秋田県大仙市大曲通町1-13
TEL 0187-62-1262 FAX 0187-62-1265
E-mail : kaigisho@omagari-hanabi.com
URL : http://www.omagari-cci.com

第94回(令和2年)「大曲の花火」

来年8月28日(土)に延期!

盛夏の候 貴殿におかれましては、ご健勝のこととお慶び申し上げます。

令和2年8月29日(土)に開催を予定しておりました第94回全国花火競技大会「大曲の花火」につきまして、開催の是非について慎重に検討・協議した結果、来場されるみな様や地域住民のみな様、花火師や大会関係者の命と健康を守ることを第一に考え、一年後の令和3年8月28日(土)に延期することといたしました。

開催を楽しみにされていたみな様には大変申し訳ございませんが、安全・安心を最優先に考えた決定でありますことをご理解いただきたいと存じます。

命と健康を守るための苦渋の決断

全国一のスケールと伝統の花火大会として評判の高い全国花火競技大会「大曲の花火」は、今年第94回を迎え、8月29日(土)、開催の予定でした。共催する大仙市が、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、実施をしないよう主催者に求め、6月29日の開催され

た大会委員会で検討・討議されました。多方面から慎重に検討・審議の結果、第94回大会は来年8月28日(土)に延期することを決定しました。左に大会会長、大仙市老松博行市長の「大曲の花火」延期について、首都圏大曲会に寄せられた挨拶文を掲載します。

今後とも「大曲の花火」は、皆さまの期待にこたえるべく大会の発展に努力する所存でありますので、引き続き特段のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

新型コロナウイルスの一日も早い終息を願い、来年の8月は、夜空の大輪のもとでみな様をお待ち申し上げております。

令和2年7月1日

全国花火競技大会「大曲の花火」

大会委員長・大仙市市長

老松博行

「東京で『大曲の花火』を観る会」のもう一つのハイライトは、みんながカラオケを楽しむ会です。地元から特別に送り寄せた「刈穂」や「秀よし」など懐かしい地酒で気分も爽快に、首都圏大曲会会員以外の参加者の誰もが十八番の歌で、自慢のノドを披露するのです。

大仙市出身の方は、若い頃に民謡で鍛えた美声の人が多く、プロ歌手まがいのノドを披露するのです。

写真は熱唱する参加者。ページの都合で全員紹介できず残念です。

熱唱!

大仙市首都圏ふるさと会の仲間
楽しく、自慢の十八番でノドを競う



お薦め! 「秀よし」の純米酒『花火缶』は如何

伝統の「大曲の花火」が、来年八月に延期されることになりました。大会を祝い、花見物の人々のために鈴木酒造店では、アルミ缶(180cc)入り「花火缶」を特別に造りました。「秀よし」自慢の本醸造です。「大曲の花火」を偲びながら、秋の夜長の花火酒をお薦めします。通信でも購入できます。

「本醸造花火缶」14度台

180ミリリットル

定価・220円(税込)

詳しくは、Faxか電話で直接お問合せください。

電話・

0187-56-2121

Fax・

0187-56-2124

乳頭温泉郷

黒湯温泉

〒014-1201 秋田県仙北市田沢湖生内字黒湯沢2-1

TEL 0187-46-2214 FAX 0187-46-2280

HP <http://www.kuroyu.com>



ふるさとに寄せる熱い思い

大友律子・古宮理絵・鈴木 繁・築地良仁

(首都圏大曲会幹事三役、50音順)



ふるさとの「大曲」に寄せる

副会長 大友 律子

生まれ故郷の思い出は、今、首都圏などそれぞれの地で元気に生活している人々にとって、それは大きなエネルギーとなっています。苦しいにつけ楽しいにつけ、今ある私たちの存在は若い頃に教えられたこと、経験したことが原動力になっています。いわばふるさととは、私たちが存在する原点です。

そこで首都圏大曲会幹事会三役会の皆さんに、ふるさと大曲に寄せる熱い思いを語っていただきました。ふるさと大曲は、どの地にも替えられない私たちの大事な、大事な、ふるさとです。

還暦をとうに過ぎ「東京人」になり切ったと自負している私だったが、年齢を重ねるごとに、それとは真逆に「ふるさと」を意識し、思い出すことが日常になっている。何とも不思議なこ

とである。

人は生まれた場所のDNAのようなものは消えずに残るのだろうか？

首都圏大曲会に関わりを持ちながら、「ふるさと大曲に寄せる夢」など、熱く語って来た日々があった。

しかし、「ふるさと」は、私が暮らした数十年前より大きく発展を遂げているのだ。中でも「大曲の花火」は特筆に値する。「花火のまち大曲」などとPRをして全国に行き渡っている。とても嬉しいことである。

作家の藤沢周平は、「自分の意思でふるさとを離れた人間は、ふるさとの変化を受け入れ応援すべきで、故郷を賛美すると同時に、自分はすでにそこを遠く離れた人間だから」と言っている。この表現は私が抱くふるさとへのモヤモヤしている思いに的を射たものである。

現在は、東京へ大曲間が新幹線で三時間程で行き来できるが、「ふるさと」は遠きにおいて想うもの……」の状況下になっている。新型コロナウイルス禍のなか、帰省もままならず、まして「第94

回大曲の花火」は開催中止となり、来年八月に延期された。このようなときこそ藤沢周平の言う「遠くふるさととの安全と繁栄を応援する」ことを実行する時なのだろう。

今年の「大曲の花火」が開催中止・来年に延期と

わが腕白時代、生粋の大曲っ子

副会長 鈴木 繁

に寝泊まりし、今で言えば、ていのいい合宿であるが、少し宿題なども教えてくれたような気がする。

夕食後、度胸試しが始まる。太平山の頂上まで登り、

第二次世界大戦の末期の昭和十九年、この世に生を受けた。私は母校の大曲小学校時代のアルバムをひっくり返しながら懐かしい幼年時代の思い出にふける。

学校の背景として太平山は揺るぎない存在であり、右側には松山が望まれた。麓には滔々と雄物川が流れ、鶉町のお宮の前から渡し舟が行き来して、たまには馬も一緒に乗って運ばれていた。当時は向こう岸に競馬場もあった。

夏休みになると、町内のガキ大将が鍋や釜を用意して、年少の私たちを引き連れ、太平山中腹の神社



新雪に覆われた大曲小学校のグラウンド



太平山を背に、堂々と鷹が翼を広げてように大曲小学校の校舍

「卒業したら東京さいくべ」と。以後、それぞれの道に進むために、クラブ活動や勉強にも励み、昭和四十三年三月、卒業した。

帰ってくるのだ。途中、草むらから驚かされる。びっくりしてちびる者もいる。三泊四日の合宿はそんな形でなされ、町内仲間たちの友好の絆は強くなる。
神社には清い水が流れ、サンショウウオが棲んでいた。山からの眺めは絶景だった。夜は町の灯りが家路を誘う如く霞んで見える。
帰路は西根山(スキー場)経由で、渡し舟に乗って帰る。有料だったが料金はとうの昔に忘れた。
秋になれば、炭俵を背負い西根山に杉の葉拾いだ。

冬、ストーブの火だねに使うのだ。寒さ厳しい季節になると、ストーブの上にダンパーを乗せ、弁当を温めた。誰かの弁当に沢庵漬などが入っていると、「くせー、くせー」と大騒ぎ。楽しい学校生活だった。大曲小学校校歌「広がる望みや大曲 ああふるさと」のわたしらほくら」
涙を垂らしている子はあまり見かけなかった。
「空も流れる すこやかな 雄物の川 ゆたかさは学びの道に励みゆく ああ大曲中学校」人間形成の年頃の修学旅行は、日光、東京へ。国会議事堂、皇居二重橋、羽田で飛行機を初めて見た。ネオン豊かな東京暮色の鮮やかさに驚く。目の覚めるほどの都会色と賑わいに感動し、

新型コロナウイルスのため、不要不急の外出を控え、六十日間の自粛生活ならばと、日ごろ出来なく、気になっていた自分の写真整理をやってみた。
結構なポリニュームである。お蔭で昭和、平成、令和の思い出を眺めながら、楽しい時間を過ごすことが出来た。その中に、今から五十六年前に遡る、貴重な一枚の写真を見つけた。
兄と妹の三人で、ふるさと大曲の聖火リレーの一メンバーとして参加した時の、家の前で撮った記念写真である。私と妹は聖火の後ろを走る伴奏者。兄は聖火ランナーの副走者として

思い出の私の東京オリンピック

副会長 築地 良仁



聖火ランナーのユニフォームを着た築地兄妹(真ん中が築地良仁さん)



受け継ぐ聖火を待つ聖火ランナーたち(丸子橋たもと付近)

参加。町内会(通町、土屋館地区)の役員さんから、聖火のリレー参加のお話しを戴いた時は、「ヤッター!、オリンピックに参ったこと、大喜びをしたことを、ありありと思い出したものだ。嬉し

今年開催の予定だった東京オリンピックは、新型コロナウイルスの影響で、二〇二一年七月に延期となった。来年こそ、その時が来たら孫にこの写真を見せて、「ジイジもオリンピックの聖火リレーで走ったんだぞ」と、自慢気に語ってやりたい。
現在、兄七十三歳、妹は七〇歳、私は七十一歳、三人とも大曲を離れています。が元気に頑張っています。

ふるさとの大曲と私の四ツ屋

事務局長 古宮 理絵

私が大曲に住むことになったのは、父の転勤(東北農事試験場)によるものでした。

小学校一年生の一月、秋田は冬の季節真っ只中。大変な猛吹雪で迎えられました。最初に住んだところは丸の内町。八幡様の近くで、花火が自宅からよく観られました。

そして試験場の移転で、



後厄払いの集いで東京在住者。左から4人目が古宮さん(東京タワーの展望台で)

自然豊かな四ツ屋に住むことになりました。

春は運動会用にドジョウ取り、夏はカブトムシ採り、秋はイネ刈りの終わった田んぼで草野球、冬は学校のグラウンドに作った雪山でスキー。こうして振り返ると、やんちゃな幼い頃の思い出が、まるで昨日のことのように、どんどん浮かんでいきます。

月日が流れ一昨年の還暦祝い、そして翌年の後厄払いで、懐かしい四ツ屋小学校の同級生たちと旅行をしました。四十年以上一度も会わなかった友人もいたし、転校をしたために、はるばる富山県から参加してくれた友人もいました。

「おめえ、誰だ？」
「俺なば、〇〇だ」

満面に笑みを浮かべた久しぶりの出会い。そして、瞬く間に小学生の頃に引き戻されました。それから以後、子どもの頃とは違ったお付き合いが始まりました。還暦や後厄払いの同級会といった慣習は東京にはなく、しかも秋田県でも、仙北地方のみと聞いております。

その温かな慣習のお蔭で、多くの幼馴染の存在が、私の幼年期時代、大曲市在住当時の貴重な宝物となりました。

今は両親も東京に住んでいて、それぞれの実家にも気軽には帰ることが出来なくなりしましたが、私自身の原点は大曲市四ツ屋であることは間違いありません。だから大曲に行くときは、「旅行」ではなく、やはり「ふるさとに帰る」という、そんな気分です。大曲で生まれたわけではありませんが、私の「大曲愛」そして「四ツ屋愛」は揺るぎそうもありません。

第32回 (令和2年度)

首都圏大曲会総会・懇親会を中止！

ご承知のように中国の武漢に発生したと言われている新型コロナウイルスは、様々に変容して感染を拡大させ、世界的に蔓延するパンデミックとなり、全世界の人々の生活の上に多面的な影響を与えております。

今年夏に開催が予定されていた東京オリンピックも来年に延期されました。日本国内における諸行事も開催が見送られ、涙を飲んだものも数え上げたらキリがありません。中でも、秋田の竿灯祭りなど、有名な東北三大祭に代表

今年夏に開催が予定されていた東京オリンピックも来年に延期されました。日本国内における諸行事も開催が見送られ、涙を飲んだものも数え上げたらキリがありません。

首都圏大曲会は、今年七月十一日に、「令和2年度の総会兼会員親睦会」開催を予定し、準備をしていましたが、幹事会と会場の帝国ホテルとも話し合い、「中止」を決定しました。「中止の決定」は各会員宛直接お知らせをしました。新型コロナウイルス禍が一口も早く終息しますようみな様と共に祈りいたします。

来年は元気でお会いできませう、みな様も積極的に自粛に協力し、また十分ご注意ください。よろしくお願いいたします。



首都圏大曲会 令和1年度 会計報告

(令和1年5月1日～令和2年4月30日)

首都圏大曲会 から お知らせ

令和1年度 会計報告

令和1年度(5月1日～令和2年4月30日)の収支報告は左記の通りです。8月3日の総会は、老松大仙市長を初め市会議員のみな様、佐々木大曲商工会議所会頭など、地元からも大勢の参加を戴きました。9月3日は、大曲中学校第57期生修学旅行団をお迎えし、

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	199,743	総会費	823,500
総会費収入	856,000	会議費	17,430
年会費収入	102,000	通信費	95,569
東京で花火を観る会収入	275,000	東京で大曲の花火を観る会	263,955
広告掲載収入	114,340	諸印刷費	219,305
大仙市助成金	150,000	ふるさと会参加費	70,000
寄付金	6,000	広報費	8,322
		消耗品費	12,775
		雑費(総会景品費含む)	46,478
		次期繰越金	145,749
合計	1,703,083		1,703,083

令和1年度 監査報告

令和1年度分につき収入・支出について、会計帳簿及び関係書類の監査の結果、適正であると認めます。

監事 佐藤 健



東京・上野の不忍池畔野外ステージで、大曲中学校校歌と秋田県民歌を歌う集いに、首都圏大曲会として、会行事として正式に参加し、協力しました。2月16日、第11回「東京で、大曲の花火」を観る会「兼一みんなでカラオケを楽しむ会」を盛大に開催しました。会報「ふるさと大曲」第27号を発行しました。

首都圏大曲会 令和2年度 予算計画案

(令和2年5月1日～令和3年4月30日)

令和2年度 事業・予算案

首都圏大曲会、令和2年度の事業計画は基本的に、昨年度と同じ内容で活動することになっています。しかし、新型コロナウイルス汚染拡大が、現在のところどのような路線をたどるのか、皆目見当がつかない状況になっています。つきましては、会報「ふるさと

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	145,749	総会費	980,000
総会費収入	1,000,000	会議費	30,000
年会費	90,000	通信費	90,000
東京で花火を観る会収入	280,000	東京で大曲の花火を観る会	260,000
広告掲載収入(会報28号/29号発行)	200,000	諸印刷費	240,000
大仙市助成金	150,000	ふるさと会会合出席費	70,000
		広報費	5,000
		消耗品費	10,000
		雑費	40,000
		次期繰越金	140,749
合計	1,865,749		1,865,749

と大曲」2回発行以外には、日時、会場を決定して活動の発表が出来かねております。新型コロナウイルスが治まり、社会情勢が落ち着きを取り戻した暁には、事業計画を具体的に構成して会員のみな様にはホームページなど、何らかの方法でお知らせ致します。令和2年度の予算案は、従来の活動に添い計画しました。

大仙市は知る人ぞ知る「名物グルメ」盛り沢山の街！

自慢

購入したい品



老舗ひしく落ち着いた店構えの、菓子司つじやの本店前景

ちです。それだけに昔々の美味しい食べ物がことが考えられます。え、私たちの自慢できません。た帰郷時のお土産購入を紹介しました。

菓子司 つじや



しっとりとした雰囲気をつじや店内



左は伝統の三杯もち、右は大曲花火男最中

◆つじやの歴史

江戸末期、初代の辻ジュンが六郷（現美郷町）で、「まち料理人」として冠婚葬祭の料理を取り仕切っていたのが始まり。県南地方では昔から冠婚葬祭や祭りの行事菓子里に「とうふかまぼこ」や「三杯もち」が欠かせないもので、辻ジュンは町一番の作り手だったようです。その後大曲に移住し、二代目サヨと三代目弥太郎が大正



とうふかまぼこ

三年、大曲駅前の土屋館に店舗を構え、現代に至ります。◆つじやのこだわり・銘菓
看板商品は、地域の伝統銘

◆通販でも購入できます

首都圏でつじや銘菓の取扱店は、東京駅地下のグランスタにある、「KINOKUNIYA」のもの、「有楽町交通会館内の「むらからまちから」で、「三杯もち」一口サイズと「揚げまん」を常設販売しております。また通信販売でも購入できます。「秋田つじや楽天市場店」で検索してください。◆お買い上げ者の評判
地元の方はもちろん、県外在住の方にも昔と変わらな

菓「とうふかまぼこ」や「とうふカステラ」、「三杯もち」です。今でも伝統の製法を守り続けています。手作りにこだわり、合成添加物と保存料は一切使用していません。その独特の風味は、全国でも珍しい菓子文化として知られています。

看板商品の他には、和風揚げドーナツの「あげまん」や、花火のまちにちなんだ可愛いキャラクターの「大曲花火男最中」が、花火のまち大曲土産として人気です。

ふるさと大曲の 行って見たい店

創業以来もっとも評判の高く
売れている嶋田ハムのポー
クソーセージ



熟成スモークベーコン



熟成ロースハム

ドイツソーセージ 嶋田ハム

◆嶋田ハムのこだわり

昭和52年に創業した嶋田ハム。ドイツと秋田に共通する食文化は「スモーク」。創業者の持つこの伝統的な製法は、ドイツでも数少ないマイスターしか受け継ぎません。

◆特に好評の嶋田ハム商品

①ドイツソーセージ

◆オンライン、ネット販売で購入方法

公式オンラインショップ：<http://shimadaham52.shop-pro.jp/>

*大仙市のふるさと納税の返礼品にもなっています。

<https://www.furusato-tax.jp/product/detail/05212/4492980>

<https://www.furusato-tax.jp/product/detail/05212/4864746>

国産の豚バラ肉にスパイスをすり込み、約4週間低温熟成。燻煙窯で燻すように焼き上げます。口に入れると広がる豊かな香りが特徴です。

△ 熟成ロースハム

大曲は雄物川の河川交易で栄えたまから人の出入りが激しく、必然的に多集まったグルメの土地として発展した今でも東北有数と言われる歓楽街を控る名物を製造し販売する店が数え切れ。そこでふるさと大仙の自慢話に、まのヒントに、自慢してみたいお店と品

「味の菓子」としてとても懐かしく、口にした瞬間、子どもの頃の記憶が蘇ると評判です。

ふるさとの思い出を身近に感じることのできるお菓子です。ふるさとへの思いや記憶につなげる郷土の老舗菓子店として続ける責任を、辻社長は熱く話しています。

- ② 熟成スモークベーコン
 - ③ 熟成ロースハム
- ◆商品の特長
- △ドイツソーセージ

創業以来のロングセラー。玉ねぎの自然な甘みと、きめ細かな食感が特徴。

△熟成スモークベーコン

国産の豚ロース肉を約4週間低温熟成。燻煙窯で燻すように焼き上げます。口に入れると広がる豊かな香りと、噛む程に溢れる旨味が特徴です。

◆3点の他に推奨する商品

△ハンバーグステーキ

国産の牛肉や豚肉をバランスよく合挽きし、ドイツから直輸入したスパイスを使い、ジュューシーに仕上げています。自家製デミグラスソースです。

◆嶋田ハムの主な扱い店

- 秋田県・グランマート、イーストモール、ワンダーモール全店(タカヤナギ)、イトク(伊徳)、西武秋田店
- 宮城県・藤崎ミート
- 東京都・秋田ふるさと館(有楽町・東京交通会館1階)、ザ・ガーデン(西武池袋店) 三徳(茗荷谷店)

◆購入者から感謝の便り

- 「秋田・大曲の味」と好評で、家族全員大好きです。
- 「これは嶋田ハムと一口で分かる味が一番です。誠実に作り続けてください。贈り物としてソーセージを戴くのですが、パッケージを見て「ヤッター」と思います。

大仙市で活躍する企業



日本酒は今日進月歩、世界で注目されるアルコール飲料です。日本酒製造は大仙市の主要産業の一つであり、市内には七つの有力な蔵元が存する秋田県内でも有数の日本酒生産地です。そこで三百有余年の歴史を基盤に発展する銘柄「秀よし」の(合)鈴木酒造店を訪問しました。

鈴木酒造店は酒王「秀よし」で知られ、330年余の歴史を重ねる老舗の酒蔵だ

守るべき伝統と変わるべき革新の精神を受け継いで

酒王「秀よし」で知られる――

合名会社 鈴木酒造店

地域の慣習と食文化とともに三百有余年



出自は伊勢(三重県)の国

――中仙町の「秀よし」と言えば、地元にとっては昔から馴染みのお酒ですが、創業からの歴史をお伺いします。

鈴木代表(以下代表) 今となつては、創業者の名前は分かりません。しかし過去帳には「独翁一歩居士」とあります。

はつきりしていることは、現在の三重県、伊勢商人「油屋長兵衛 あぶらやちようべえ」で、その子が、羽後の国秋田に來たといわれています。

当時の伊勢商人は、子どもたちを江戸やら秋田等へ沢山送り込んだ記録があります。江戸は当時すでに世界一の人口を有する百万都市でしたから納得できますが、秋田も江戸に匹敵するほど魅力的な地であったといえます。

秋田は三方を山に囲まれ、大きな川が沢山あり、肥沃な田畑に恵まれていました。至る所に鉱山があり、豊かな山々と豊穡の海、北前船によって物資と情報ネットワークが構築され、大層豊かな地であったことは想像されます。

伊勢商人として

「辛抱・質素」が家訓

――三百三十年余の歴史を有する県内有数の老舗ですね。宮々と続けて來られた理由は何ですか。

代表 元が伊勢商人なので、辛抱することが家訓でした。今でも大晦日の年取りの夜はお膳料理なのですが、苦勞した当時のことを忘れないようにと、質素な料理を食べています。はるばる遠く伊勢から出て來て、秋田のこの地で永く造り酒屋を続けられた一番の理由は、代々の当主に伝わる「守るべき伝統と、変わるべき革新の精神」を持ち続けたからだだと思います。

――銘柄の「秀よし」は、日本人には印象深い方の名前ですが、これは創業の頃からのものでしょうか。



酒蔵では酒米を蒸す巨大な「和釜」が湯気を立てている



写真上は、製品加工課（ビン詰め）のみなさん。下は、ビン詰めされたお酒が段ボール箱に納まり出荷を待つばかり。

秋田藩主佐竹公より賜った「秀よし」の銘柄

代表 もともと創業時の銘柄は「初嵐（はつあらし）」と言う銘柄でした。

ところが、当時は久保田藩と言いましたが、藩主佐竹公が、当時久保田藩の御用酒である

「清正」よりも美味いと殊の外激賞のされ、これより「ひでよし」と名乗れと仰せられたのが始まりでした。酒樽に貼る銘柄は、当初は「ひでよし」でした。武家社会において、「秀吉」

はあまりにも恐れ多いことだったかも知れません。（笑）
 最近日本酒は、海外でも人気を呼んでいます。内外をきめ御社の主な販売地域はどちらですか。
 代表 国内では地元の中仙地区を中心に、大仙市を初め仙北市、秋田市など全県の酒販店に置いて頂いています。県外でも東京や首都圏を初め、最近では全国的に取引先が増えていきます。それぞれのお店で扱う種類がバラバ

ラですが、直接お問合せいただきますとご要望にお応えしております。
 海外の取引は十年前から始め、順調に伸びています。北米はアメリカ、カナダ。欧州はイギリス、フランス、ドイツの各国。アジアでは台湾、シンガポール、香港、中国、タイへ輸出しています。まだ取引の規模は大きくはありませんが、若い意欲的な経営者との取引が多く、仕事の交流を通じて大いに楽しんでいます。
 酒蔵観光と登録有形文化財の指定
 鈴木家所蔵の古美術の公開は前から知られていましたが、七つの蔵は、国の「登録有形文化財」の指定を受けました。
 代表 酒蔵観光を始めて30年余になります。きっかけは20年前の「秋田新幹線こまち」の開業でした。当蔵にも沢山の観光客が訪れるようになりました。酒蔵観光と銘打つならば、休館口を設けてはいけないと考え、一年中、予約なしのお客様もお受けすることにしました。結果、今では年間一万人を越えるお客様が訪れてくださっています。社員が気持ちよく出迎え、応対してくれると評判は上々です。そして本年、七つの蔵が国の



社員代表 鈴木松右衛門氏

（ロンドンのインターナショナル・ワイン・チャレンジ授賞式にて）

インターナショナル・ワイン・チャレンジ(IWC)

インターナショナル・ワイン・チャレンジ(IWC)は、1984年に創設された、世界的に最も権威あるブラインドテイasting審査会の一つ。S A K E部門は2007年に導入されて飛躍的に飛躍しました。大会は2週間に亘り300人の審査員により厳正に行われます。外務省は2011年より上位入賞の日本酒を在外公館用に採用しています。

企業名	合名会社 鈴木酒造店
代表社員	鈴木松右衛門（直樹）
創業	元禄2年（1689年）
所在地	秋田県大仙市長野字二日町九
T E L	0 1 8 7 - 5 6 - 2 1 2 1
F A X	0 1 8 7 - 5 6 - 2 1 2 4
M A I L	info@hideyoshi.co.jp
	https://www.hideyoshi.co.jp/akita.nihonshu.products.regular



鈴木酒造店の玄関前で酒蔵見学のご一行様。前列右端が鈴木代表、その横が当日の案内役をつとめたアメリカ人のアレックス社員



写真上は、鈴木家所蔵の美術品などを収めた文庫蔵。豊臣秀吉、織田信長からの寄贈品や古文書等も展示。

下は、酒蔵開放の人気イベント「じゃんけん大会」。応募数1200人の中から当選した「秀よし」ファンの皆さん



大人気！酒蔵観光のじゃんけん大会

酒蔵見学は大変な人気です。中でも特別に「酒蔵開放」は、千二百人の応募者から抽選で当選した「秀よし」ファンの集いです。そこでも最高に盛り上がるイベントがじゃんけん大会（写真）。素敵な景品を目指し会場が一つになる瞬間です。

☆

現在は新型コロナウイルス感染防止のため、少人数グループしか受け入れていません。試飲も中止しております。情勢次第で徐々に緩和していく予定です。

変わらないことが革新の本命 地元の伝統行事や文化とともに

「登録有形文化財」に指定されました。大変名誉なことですが、これは地元のみな様から付託されている酒蔵だと、しっかりと維持管理に努めてまいりたいと考えております。

経営方針は地元の 伝承行事・文化を守る

— 鈴木酒造店の経営方針・理念をお聞かせ願えませんか。

代表 三百有余年続く酒蔵の伝統は、単にお酒造りだけには限りません。この地に伝わる伝承行事や、文化、信仰、口伝などを守ることも地元の酒蔵にとって、大事な役目と考えております。特に食文化をしっかりと後世に伝えることは、当蔵の最も大切な役割と考えています。現在は、全国どこでも同じような料理や惣菜が手に入るようになり

ました。子どもの頃から食べて来た、地元の素材や料理を後世に伝え残すことも大事な役目です。

— 酒づくり文化を守るためには何が大切ですか。

代表 毎年、複数の大学からの依頼で、インターンシップの学生を受け入れています。一人ひとりが将来の夢を持って酒蔵で勉強して行きます。私どもは酒造りの体験に加えて、二つの事を課題にしています。それは厳しい労働の蔵人との交流と、仙北市西木の「紙ふうせん祭り」に参加することです。結果、蔵人とはとても仲良くなつて、卒業後も連絡を取り合い、中には社会人になつても酒蔵を訪ねて来る人もいます。

「紙ふうせん祭り」は小正月のこの地方独特の行事で、年によつては満天の星空の夜もあれば、真綿のような大きな雪が静かさを吸い取り、天から舞い降りるように降る年もあります。そんな雰囲気の中を、内から炎で照らされた「紙ふうせん」が、ゆっくりと回りながら天高く昇って行きます。そして見る間に速い灯りの点となり、星や降る雪の中に溶け込んでいく、幻想の世界を醸し出します。

— 従業員は、地元出身者が多いのでしょうか。

代表 酒造りは冬の仕事で、蔵



人は農家のお父さん達が主になります。「百姓は百の仕事が出来るから百姓」と聞いたことがあります。当蔵の蔵人は職人集団で、どんな仕事でもこなしてくれます。製品加工は女性の多いチームで、一人ひとりが、ジョニーやマリリンなどと愛称で呼び合う楽しい雰囲気職場で、ここは外国かと錯覚を起こすことがあります（笑）

営業部は8人態勢です。酒蔵観光やレストラン部門も兼ねて年中忙しい職場です。昨年開設されたレストラン部門は宴会も大歓迎です。新型コロナ騒ぎが終息したら、首都圏大曲会のみ様もお越しください。店名は「道の駅なかせん 蔵人 Hand」です。

— 従業員への福利厚生や社会貢献活動は如何ですか。
代表 家族的雰囲気企業のですから、それを大事にしています。社員の昼食は家内手作りの本格的なスパイスカレー、ロコモコ井、唐揚げ定食など、季節を反映したり、その時の気分次第で様々です。これは社員みんなに好評を得ています。また社員親睦を深め、飲食の多い酒蔵です。地元の伝承行事に習って直会も行い、住み込みの蔵人は毎晩、宴会を楽しんでいます。

社会貢献は基本的に、美味しい、人に喜ばれるお酒を造ることとで、事業者としての社会還元と考えます。具体的には、地域のお祭りへの参画や公職を担うなど、様々な関わりを持っています。それを通じて、スポーツ、文化や教育、各種イベント等、日々の生活そのものが社会貢献活動に繋がっていると考えています。

— 最後に今後の経営方針をお聞かせください。
代表 「秀よし」の味の方向性は、私が生まれ育った、子どもの頃から食べてきた料理に合うお酒造りに専念することです。地域の食文化を守ることは、酒蔵の大事な役目です。移り変わる四季の中で、山海から与えられる豊穣の恵み。さなぶりの労苦を分かち人々の手に「秀よし」、黄金色に揺れる稲穂、収穫の喜びに沸き酔いしれる人々の手に「秀よし」。心身凍てる大寒の夜、心から身体を温めてくれる「秀よし」。時代は流れ、変化を繰り返しても、常に変わる

酒蔵観光での「秀よし」飲み比べ

日本酒は季節に合った味や香りがあり、それによって日本酒の真の美味しさが引き立つと言われます。人気の「秀よし」酒蔵観光では、日本酒によく合うおつまみで、また、その時期の旬の「秀よし」を酒蔵の傍で直接、飲み比べることができます。三百有余年という歴史を重ねてきた重厚な蔵の光景は、観る人に感動すら呼び起こしてくれます。また売店も設置していますので、実際に飲み比べてみて、これはというお酒をお買い求めできます。

（写真は、大吟醸、純米吟醸酒、純米酒など、蔵出しされた「秀よし」銘柄のお酒がずらりと並ぶ飲み比べ場）

経営方針は、 変わらない「秀よし」

— 最後に今後の経営方針をお聞かせください。
代表 「秀よし」の味の方向性は、私が生まれ育った、子どもの頃から食べてきた料理に合うお酒造りに専念することです。地域の食文化を守ることは、酒蔵の大事な役目です。移り変わる四季の中で、山海から与えられる豊穣の恵み。さなぶりの労苦を分かち人々の手に「秀よし」、黄金色に揺れる稲穂、収穫の喜びに沸き酔いしれる人々の手に「秀よし」。心身凍てる大寒の夜、心から身体を温めてくれる「秀よし」。時代は流れ、変化を繰り返しても、常に変わる

ることのない「秀よし」でありたいと考えています。
◇インタビュを終えて
「秀よし」の酒蔵自体、鈴木代表の手柄が滲み出て、温かい雰囲気を感じました。何よりも地元を愛し、その地に息づく風俗習慣を大切に守ろうとする姿勢が、三百有余年の歴史が今に息づいている事を感じました。

— 最後に今後の経営方針をお聞かせください。
代表 「秀よし」の味の方向性は、私が生まれ育った、子どもの頃から食べてきた料理に合うお酒造りに専念することです。地域の食文化を守ることは、酒蔵の大事な役目です。移り変わる四季の中で、山海から与えられる豊穣の恵み。さなぶりの労苦を分かち人々の手に「秀よし」、黄金色に揺れる稲穂、収穫の喜びに沸き酔いしれる人々の手に「秀よし」。心身凍てる大寒の夜、心から身体を温めてくれる「秀よし」。時代は流れ、変化を繰り返しても、常に変わる

— 高濃度エタノールなど消毒液が不足して困っています。そこで鈴木酒造店は、酒蔵で貯蔵していた焼酎を再蒸留し「高濃度エタノール」を製造しました。（写真上）
この製造には制限や規制があり、生産量にも限りがあります。当面は社会貢献の意味を込めて、近在の医療関係の施設や高齢者の介護施設など、急遽必要としている施設などを対象に優先してお届けすると、鈴木代表は話しています。

秀よし「高濃度エタノール製品」を発売

新型コロナウイルスは全世界に蔓延するパンデミックを引き起こしました。医療関係者の断続的な努力により、これまで日本では大きな爆発とならずに経緯しています。ウイリスを撲滅し、感染拡大を止めるために必要な



首都圏大曲会会員 お住まいの

ぶら〜り 近所を訪ねて!



上尾市在住
鈴木 繁さん

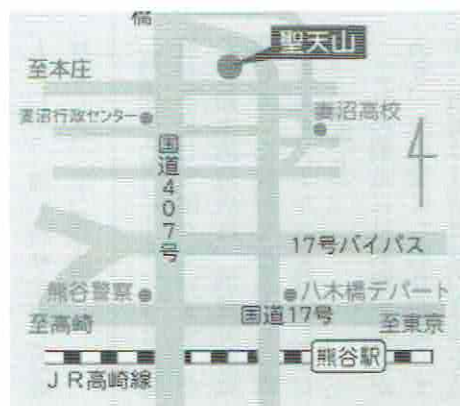
『埼玉の小日光』 熊谷市の 国宝 妻沼聖天山 歓喜院

埼玉県熊谷市妻沼の国宝「妻沼聖天山」は、日本三大聖天の一つで、特に縁結びや家内安全、商売繁盛、交通安全、受験合格祈願などに霊験あらたかとして親しまれています。権現づくりの各建築物は各所に見事な彫刻が施され、「埼玉の小日光」とも呼ばれ、観光を兼ねた参拝客が後を絶ちません。緑濃くなった初夏の一日、埼玉県上尾市に住む鈴木繁（首都圏大曲会副会長）さんが、ぶら〜りと訪ねてみました。



国宝妻沼聖天山のボランティアのガイド津久井さんが、歓喜院本坊の金剛殿の由来について、大変親切、かつ丁寧に説明をしてくださいました。お陰様で想定以上にずっと有意義な国宝の見学ができました

◇アクセス
JR高崎線・熊谷駅よりバスで約30分「聖天前」下車、徒歩1分、バス停 熊谷駅北口・あさひバス6番乗り場(太田駅行、西小泉行、妻沼聖天前行)



ひでよしーひょうたん
お酒を注ぐ時に聞こえる「ひょうたん」という音も、より一層お酒をおいしく感じさせてくれます。軽快な口当たりと爽快感をお楽しみ下さい。

本醸造生貯蔵酒
300ml ¥389(税込)

未成年者の方にはお酒をお販売しません。
秀ば (名)鈴木酒造店
大仙市長野寺二丁目9
電話0187-562121

写真下は、文字通りの絢爛豪華、有名な日光の東照宮にも勝るとも劣らない、見事な彫刻が施された「聖天さま」の前に立つ訪問者の鈴木繁さん

妻沼の聖天さまとして慕われる国宝「妻沼聖天山歎喜院」は、平安時代末期、治承三年（一一七九年）、現在の熊谷市妻沼地区庄司だった齋藤別当実盛（さねもり）公が、祖先伝来のご本尊・聖天さまをお祀りしたのが始まりです。実盛公は、平家物語や歌舞伎実盛物語、源平盛衰記

や謡曲実盛などでも広く知られ、はたまた武勇にも勝れ、義理人情に厚い人柄が、現代に続く人々に慕われ、称えられているのです。そして実盛公の次男齋藤六実長が出家して阿請房良心となり、建久八年（一一九七年）本坊の歎喜院を開創しました。

妻沼聖天は日本最古の聖天

像として、縁結びの靈験あらたかと言われ、夫婦の縁は勿論、家内安全・商売繁盛・厄除け開運・交通安全・学業進歩など、あらゆる良縁を結ぶことで、参拝客は絶えることがありません。

本殿は、奥殿、相の間、拝殿よりなり、奥殿は八棟造り。建造物の各部材、各壁面は彫



写真上は、国宝聖天山本殿の参道。この門を潜ると右に見られる国宝の本殿へと続く。静寂に包まれ荘厳な雰囲気は辺りに漂う。下は、観光を兼ねた参詣者が、ホフンティアの説明を聞いている



自動車でのアクセス

- 東北自動車道 館林インターより約45分
- 関越自動車道 東松山インターより約15分
- 北関東自動車道 太田インターより約45分



刻で裝飾され、華麗な色彩が施された江戸中期の貴重な文化遺構です。

庶民の浄財による国宝

多くの国宝建造物は、いわゆる当時の権力側によって作られたものに対して、妻沼の歎喜院聖天堂は、庶民・農民が永年にわたって浄財を出し続けて、四十四年かかって完成したものです。このような建造物が、庶民の浄財力によって作られたことも、稀有事柄から、国宝と認定された評価の一つとなったと聞いております。

妻沼聖天山歎喜院は、彫刻の素晴らしさだけではなく、その一つひとつの漆塗りの素晴らしさは、日光東照宮にも劣らないものとして、埼玉県の誇りとなるものです。

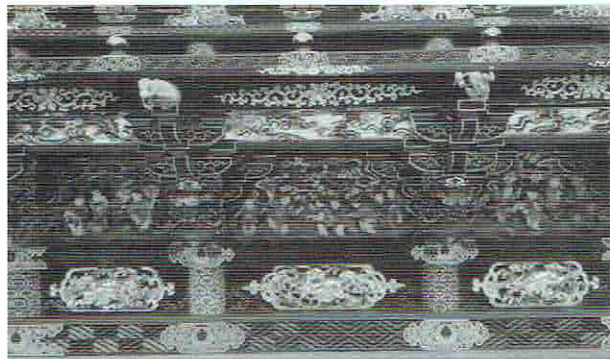


写真右は、見事な彫刻をあしらった歓喜院聖天堂、上の写真は、彩色も鮮やかな貴顕門の竜の彫刻部分。左は建立当時の極彩が蘇った国宝五歡喜院聖天堂の側面(部分)

「平成の大修理」 建立当時に美しく蘇る

妻沼聖天山本殿（登録名称「歓喜院聖天堂」）は、平成24年5月18日文化財審議会が「国宝」に答申されました。そして同年7月9日、正式に国宝に指定され、埼玉県で建造物としては第1号、県内の国宝では第5番目の指定です。そして平成15年から平成23年にわたり保存修理が行われて、外壁は創建当初の華麗な色彩に復元されました。

さらに平成28年



歓喜院聖天堂の彫刻された、生き生きとした唐子たち

9月から、「美しい日本探訪の文化財建造物活用事業」に基づく「美装化」工事が為され、長く自然にさらされていた、色鮮やかな彫刻の漆塗りの補修工事がなされ、「美装化工事」が完成しました。「埼玉の小日光」と呼ばれるように鮮やかさを一層濃くし、拝観に訪れる人の目を奪っています。

建築様式の権現造りは日光東照宮と同じ

埼玉県上尾市に住む鈴木繁さんは、以前は奥様やお孫さんと一緒に、妻沼の「歓喜院聖天堂」を、何回も訪れたことがあります。今回は一人で

訪れましたが、美装化工事が完成してからは、初めての拝観でした。それだけに豪華に修復された国宝のご本殿には目を奪われました。歓喜院聖天堂は、拝殿・中殿・奥殿の建物からなり、建築様式は日光の東照宮と同じ「権現造り」で、その三つの建造物の各所に彫刻がなされ、各々が極彩色に彩られています。

権現造りとは、複数の棟が一体化した建築様式を言います。この建造物に施された彫刻は、上州花輪村（現群馬県みどり市）の彫刻師だった石原吟八郎を中心に制作されたと伝えられています。吟八郎は日光東照宮の修復にも参加されています。

ポランテアガイドの親切的な説明にも満足

ポランテアの「国宝妻沼聖天山ガイド」もいて、鈴木さんには地元出身ガイド津久井さんが付きっ切りで、歓喜院本坊の金剛殿の由来など親切に説明してくださいました。聖天堂など建造物の詳しいパンフレットも出来ており、ガイドの津久井さんの説明をふくめて歴史を学び、埼玉の地元の見識を一層広めることができた一日でした。

大曲出身の芸能人たち

新型コロナに負けるな!

お稽古に明け暮れる

尺八 藤丸流二代目家元の
藤丸東風(ご主人)さんも一緒に



千葉とし子さん 民謡 芸能一家の巻

賑やかにお稽古をする、右から津軽三味線を弾く畠山光洋さん、隣りが、尺八家元の藤丸東風さん、一人置いて千葉とし子さん



津軽三味線 畠山光洋(子息)さんも

中国・武漢が発生源と言われる新型コロナウィルスによる感染症は、パンデミックとなり、多くの国々の人々の平和で穏便な社会生活に大きな影響を及ぼしています。大勢の観客を前にして開催されるライブなども開催出来ず、それは大曲出身の芸能人として活躍して来た民謡の千葉とし子さん一家にも、その災難は降りかかっています。

首都圏大曲会のみなさんはご存知のように、千葉さん一家は日本民謡芸能人一家として知られています。ご主人の藤丸東風さんは尺八藤丸流二代目家元として活躍。子息の畠山光洋さんは、三味線家元佐々木光義さんに師事する津軽三味線の若手のエースとして活躍しています。

千葉としさんは、日本民謡第一線で活躍する民謡歌手。この芸能一家は、首都圏大曲会の総会や懇親会、そして家族ライブなどを開催して、懐かしい秋田民謡などを披露してくださっています。民謡ファンにはお馴染みです。

そこで、コロナ禍で苦勞

している千葉県八千代市の千葉さん一家をお訪ねしました。千葉さんは生来の明るい性格で、民謡愛好者を交えての「民謡教室」の最中でした。ご主人の尺八、光洋さんの津軽三味線も入り、贅沢きわまる「民謡教室」でした。新形コロナが解決し、晴れて唄える日に備えて一家のお稽古を続けると言う千葉さん。ご希望の方は、「どうぞ民謡教室への参加も大歓迎。コロナなんかには負けず、一緒に稽古をしませんか。」と明るく誘っていました。

千葉さんのご連絡先は
千葉県八千代市八千代台南一四二一〇
電話047(485)8102

外国人技能実習生受入団体

だいき協同組合

代表理事 赤木 達司

TATSUSHI AKAGI

携帯/090-1353-7455 E-mail/dc284752@kg8.so-net.ne.jp

□東京本部

〒154-0024

東京都世田谷区三軒茶屋1丁目39-7 ライオンズ「ステーションプラザ」三軒茶屋604

TEL 03-6320-0117 FAX 03-6320-8339

パンフレット・ポスター・
冊子印刷&製本など

印刷のことなら 何でも ご相談下さい。

原材料の仕入・固定コスト等、
秋田の立地を最大限に生かし
低価格・高品質の商品を
お客様にご提供すべく、
日々精進を致しております。

首都圏のお客様にも秋田協同印刷のモットーとする

『すべてはお客様のために』を『すべてのお客様のために』!

是非お感じ下さい!

ご連絡を頂ければ飛んで参りますので、
お気軽にお問合せを宜しくお願い申し上げます。

秋田協同印刷株式会社 首都圏担当

〒154-0024 東京都世田谷区三軒茶屋1丁目39-7
ライオンズステーションプラザ三軒茶屋604

TEL.050-5820-4764
FAX.03-6320-8339

カメラ紀行

大都会のオアシス——
春の和田堀公園(東京・杉並)

旅人 齊藤 貞助

東京都立和田堀公園は、杉並区を流れる善福寺川の岸に広がる緑滴る公園です。もともと善福寺川は、大雨の度に氾濫を繰り返す厄介な川でした。周辺一帯は緑豊かな杉並区でも、住宅地として発展した戦後は、東京には珍しい連続性ある緑地帯を有する公園で、都民に親しまれています。和田堀公園は増水時の調整池に使用されるほか、野球場、陸上競技場、テニスコート、バーベキュー広場、サイクリング広場等のスポーツ施設が整備されています。桜の名所としても有名で、園内の樹林は東京都保護樹林に指定され、四季を通じて緑に触れられる都民に優しい公園です。



満開の桜には赤い鳥居が良く似合う



善福寺川を埋めるように咲く和田堀公園の桜



陽だまりにひっそり顔を覗かせた竹の子



満開の桜が三月の空をハックに咲き競う

春の公園に降り注ぐ穏やかな日差しに
萌え出たばかりのモミジが目に見える



『ふるさと大曲』第28号

令和2(2020)年8月31日

編集人：首都圏大曲会 発行人：大 釜 茂 璋

〒162-0054 東京都新宿区河田町6-6

教育情報プロジェクト気付

電話：03-3341-6339 Fax：03-6273-0081

eメール：info@e-prosjp.com http://www.supportlife.com

印刷・製本：秋田協同印刷株式会社

大仙市の対策

新型コロナウイルスなんかには負けないぞ！

新型コロナウイルスによる全国的な感染拡大の驚異のなか、大仙市の対応は素早く、かつ適切な対策のもと、これまで一人の罹患者を存在しないと聞いています。市広報「だいせん日和」6月号は、老松市長が先頭に立ち、国や県の施策に加え、市民の暮らし、地域の経済と産業を守る「大仙市独自の緊急経済政策」とともに、市民一人ひとりの感染拡大を防ぐキャンペーンを張っています。

首都圏大曲会の皆さんもコロナなんかには負けず、マスク着用などの基本と三密を守り頑張ってください。

～新型コロナウイルス感染拡大を防ぐために～

「新しい生活様式」の実践にご協力をお願いします

市民の皆さん一人一人が、日常生活の中で「新しい生活様式」を心がけることで感染拡大を防ぐことができ、自分自身だけではなく、大事な家族や友人の命を守ることにつながります。

一人ひとりの基本的な感染対策



場面別の実践例



【問い合わせ】大仙市新型コロナウイルス対策本部 総合防災課
☎ 0187-63-1111 内線 385

ふるさとの 話題



資料提供:市広報「だいせん日和」など

新しく生まれ変わった「大曲武道館」



写真上は、蔵をモチーフにした配色と「なまご壁」をイメージの新武道館。下は、天井が高く明るい内部。温かい木のぬくもりがある

昨年6月から改修工事が行われていた「大曲武道館」が完成し、三月二十日、竣工式が挙行されました。

それまでの武道館とはまるっきり見違えるように生まれ変わ

ふるさとの魅力を学んで、発信する

大仙ふるさと博士

グローバルJr・マイスター

大仙市にはふるさとを愛する心を育て、将来を担う人材の育成を目的に「大仙ふるさと博士」事業があります。それとともに、国内外の人々との交流を通じて、コミュニケーション能力の育成を目的にした「グローバルジュニア・マイスター育成」が行われています。二十一世紀に活躍するこれら若者にとって、必要かつきわめて意義深い事業です。

わった武道館は、「蔵」を感じさせる配色に、日本伝統の壁塗り様式の一つである「なまご壁」をイメージしたデザインです。剣道と柔道のシルエットが迎える入り口を通過して中に入ると、明るく天井の高い館内は木の香りが気持ちよく広がっています。武道館に入ると、正面には師範が座る「上段の間」があり、凛とした空気に包まれます。武

道館内の畳は脱着でき、剣道場と柔道場を一面ずつ展開できるほか、二面展開すると用途に合わせ、大曲体育館のサブ施設としても活用できます。通路と武道場を仕切る壁がないため、臨場感あふれる中で観戦することが出来ると好評です。なお、選挙などでは期日前投票所など、多機能としても利用されます。

国指定名勝「旧池田氏庭園」 秋の特別公開

国指定の名勝として知られる大仙市払田地区の「旧池田氏庭園」は、四季折々に一般公開されています。

特別公開期間中は、様々なイベントや庭園内米蔵での企画展が行われています。秋季特別公開は、10月17日(土)から11月15日(日)まで。通常は1階のみ公開される洋館ですが、2階も特別公開されます。なお、洋館特別公開は、見学3日前までの予約が必要です。

時間 ①午前10時～
②午後1時半～
定員 各回20名
見学科 200円(別途、入園料が必要)

*特別公開時は、ボランティアガイドによる、庭園内などの解説(無料)を利用できます。大変好評です。(予約不要)

新型コロナに負けるな!

夏瀬温泉「都わすれ」の温泉水持ち帰りサービス

新型コロナによる休業を余儀なくされた温泉。夏瀬温泉「都わすれ」は二年前、新しく掘った井戸から毎分400リットルの豊富な温泉水が吹き出しています。

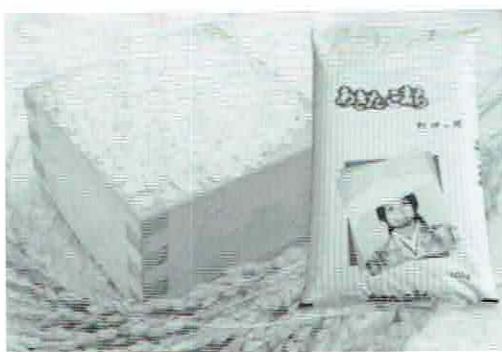
4月18日から緊急事態宣言の期限5月6日まで休業をしていた間にも、大量の温泉水はこんなとわき出ていました。

そこで「都わすれ」では、新型コロナウイルスの感染予防で外出自粛を続ける人に、少しでも温泉の雰囲気味わってリラクゼーションが欲しいと、湧き続ける温泉水のお持ち帰りのサービスをして話題になりました。

「都わすれ」は国道46号から3.7キロ入ったダム湖のほとり。源泉かけ流しの専用露天風呂付きの部屋が人気の高級温泉旅館。佐藤京子女将は、「温かい温泉のお湯で気持ちを癒し、お互いに新型コロナなんかには負けないぞ」という、強い気持で頑張りましょう」と話しています。



首都圏大曲会は、大仙市の「ふるさと納税」に協力します



秋田県産1等米アキタコマチ10kg (豊嶋満商店)



お試し移住体験住宅「youkoso」



特別協賛 秋田銀行
ふるさとCM大賞

一人ひとりの

で大仙市の魅力を発信しよう！

全国47都道府県から限なく「ふるさと納税」が集まることは、ふるさと大仙市の魅力を広く知って貰うことが大事なことです。私たち一人ひとりが、大仙市の魅力を語り、普及させること

発想と力

が大事です。「花火のまち」や、「アキタコマチ」原産地として、話題は尽きません。返礼品も一番人気は「アキタコマチ」。香りよく、食感の良さが特徴で、旨味・甘味・粘り・歯ごたえなどバランスの良さは、他の品種の追従を許さないと好評です。

従来から首都圏大曲会は、「ふるさと納税」には積極的に協力してきました。総会の開催が出来ない今年は、会報誌上で、会員のみな様の更なるご協力をお願いします。活用事業は、「ふるさと就職者奨学金償還免除推進事業」、「自治会育成支援事業」、大仙市に移住促進するため、市の魅力を体験できるお試し移住体験住宅「youkoso」を整備しました。他に、シテイプロモーション事業として、PR広告、SNS、ふるさとCM大賞など、大仙市の魅力を発信として活用されました。

「ふるさと納税」は、国民の義務である税金とは異なります。しかし私たちが生まれ育ったふるさとの発展に貢献しようとする気持ち、具体的に寄付金として、直接ふるさと大仙市の役にたっています。令和元年度、大仙市に寄付された「ふるさと納税」は、前年度を大きく上回る160,032千円でした。昨年度は初めて、全国47都道府県全ての地域の方々から、熱く支援されるという快挙を成し遂げました。



ドイツの伝統製法・手づくりドイツソーセージ&ハム

嶋田ハム

☎0120-638-683

直売店 0187-62-3278

贈答品・地方発送 承ります

〒014-0016 秋田県大仙市若竹町 26-23
www.shimadaham.co.jp/

懐かしい月岡劇場と大曲の原風景

田んぼと畑の真ん中、都会とはまるでかけ離れた土地に生まれ育った私には、大曲は、それは大変な大都会だった。特に朝の大曲駅前界隈は人通りが多く、バスやトラック、タクシーなど。野菜や花などを積んで町に売りに来た、近在の母さん達のリヤカーも行き交い、いつも陽気で活気があった。

白い蒸気を勢いよく吐きながら汽車が大曲駅に着くと、町の匂いを感じる駅前広場に一歩足を踏み入れる。出口果物屋、食堂「銀長」、本屋の「藤隣」、通りの反対側には、お菓子の「暁月」、田村薬局やつじや菓司舗に通じる辺りを、タクシーの「五十番」が忙しく走り廻っていた。そんな中でも特に目立つ建物は月岡劇場だった。戦後の大曲は映画文化が明るく花開き、映画の看板からは中村錦之助や東千代之介などのスターが羽振りをきかせていた。雑誌の「平凡」や「明星」が、文化の最先端をいく華やかな時代だった。誰もが「月岡劇場」「月岡映画館」、まして写真で見える「月岡映画センター」などと呼ぶ人はいなかった。センターは、

月岡、東映、日劇の三映画館で構成されていた。それなのに人々は親しみと憧れを込め、「つきおか」と呼び捨てにした。

汽車が着いて、駅から人混みに背中を押されるように駅前通りを歩く。まちに来たという高ぶる気持ちで、月岡劇場の前に差し掛かると、「いらっしやいませ。お急ぎください。これから映画が始まります。」と、客を呼び込む拡声器の音は



右の階段は2階の東映、左は3階の日劇へ。正面が月岡劇場だった

忘れられない、昭和の「大曲の音」として、今も耳の奥に残る。

駅からは、月岡劇場の前を通り、丸子橋を渡って裁判所や大農へ突き抜ける一本道のメインストリートは、今も昔と変わりは無い。現在は道を越して駅寄りに移転した田口果物店は、前を通ると、秋はブドウやリンゴ、梨などの香りが、今でも鼻の奥に甘く残っている。食堂「銀長」のうどんの出汁や、田村薬局の前に漂う薬品の匂い。露地に入ると銭湯の石鹸の匂い。まさにこれらは大曲のまちの匂いだった。

それは華やかな月岡映画劇場の呼び声とともに、これらが醸し出す風景はまさしく、昭和の大曲のまちを彷彿させてくれる原風景だった。(大)

編集後記

▼年末の頃に、中国で新しいウイルスによる妙な病気が流行っている噂を耳にし、その頃はあまり気にも留めませんでした。パンデミックと言われる世界的な大流行になって、楽しみにしていた総会兼会員親睦会を中止させ、歴史ある「大曲の花火」が来年に順延される影響を与え、夢にも思いませんでした。▼人間社会には通常考えもしなかったことが現実となり、その対応に苦勞し悩み、責任ある適切な結論を見出さなければならぬことがあるということに身近に知ることが出来ました。まして全国的に期待され、94回と言う伝統の「大曲の花火」開催を、対応のぎりぎりの時期まで苦惱し、来年に延期の結論を見出した関係者の労苦に心から敬意を表します。▼大仙市長に「首都圏ふるさと会への期待」を寄稿頂きました。時代の変遷に合わせ、ふるさと会もその意義や、それに伴う活動も変わらなければなりません。老松市長の寄稿は、単に首都圏大曲会だけではなく、首都圏のふるさと会全体への期待と受け止め、時代に見合ったふるさと会活動を目指したいものです。▼大仙市で活躍する企業訪問は、「秀よし」で知られる大仙市長野の鈴木酒造店を訪問しました。藩主佐竹公が名付け親ですが、ずばり銘柄を「秀吉」としなかつたご先祖に、現在の鈴木代表につながる謙虚で奥ゆかしい人柄が惚ばれました。▼令和元年度首都圏大曲会会計決算並びに令和二年度事業案、予算は総会が中止されたので、規約に則り、幹事会で審議し、監査を経て成立しました。(大釜)



憩い 安らぎ 癒しの宿

秋田・十和田湖・八幡平国立公園

ここ乳頭温泉郷は、七湯の、素晴らしい良質の宿が点在しています。中でも妙乃湯は、関西から見た東の「金泉・銀泉」の二源泉を併せ持った誇れる宿です。また、こじんまりした秘湯の素朴さ、古きに新しさのバランスを備えた趣のある宿として大変喜ばれています。

014-1201 秋田県仙北市田沢湖生保内字駒ヶ岳2-1
電話0187-46-2740



秋田・田沢湖・抱返り溪谷 県立自然公園

田沢湖と角館の中ほど。紺碧の湖や溪流を見ながら緑に染まる木立の道を進みます。広い敷地と周囲の山々に包まれた「都わすれ」は、客室わずか10室。全室抱返り溪谷を見ながらのかけ流し露天風呂付きという、人里離れた理想の、くつろぎの宿です。

014-1113 秋田県仙北市田沢湖卒田字夏瀬84
電話0187-44-2220